



# REASON

泥棒になった理由

男は鉄格子の向うの、殆ど葉っぱの落ちかけた桜の木を眺めて、ため息をついた。「あの日、あんな事が起きなければ、俺は今頃ここには居なかったろうな」後悔しているわけではない。ただなんとなく…そう思う。俺はあの日まで、どこでどんな騒ぎがあっても驚くようなことはなかった。しかし、あれには驚いた。今のこの世の中に、腹を掻き切つて死ぬ奴がいるとは。あの頃は毎日毎日色々な事件が起こったが、俺にはどうという事もなかった。俺は何が起きても驚かなかつたが、まわりの奴らは何があるたびに騒いでいたっけ。皆はいつも興奮して、自分もいつか何かでつかい事をしてやるって言っていた。しかしあんな事をする奴を見たら…あれ以上でつかい事などできっこないから。あれ以来、何か大きな事をしでかすなんて事は、誰も考えなくなっちゃった。俺は、あの日に決心したんだ。「泥棒になる」って。やってみたら、俺は実に泥棒には向いていた。最初の仕事からへまはなかった。始めは、酒屋に忍び込んでウイスキーや小銭を失敬するくらいだったけど、だんだん仕事の要領を身につけて、いつか宝石店に入ったのは、まったく自分でも惚れ惚れする手口だった。嚴重に戸締りした屋敷や、夜警が何人も待ち構えているビルにわざわざ忍び込んだりして愉快だったな。人気のない真夜中の町は実に気持ちのいいもんだ。俺は仕事の後、一人で真夜中の空を仰ぐたびに泥棒になって良かったと思つた。誓つてそれは嘘じゃない。けど、問題はなんで俺が泥棒になったかって事だ。20年も続けていりゃ、何度かはとっ捕まつて、こんな所で桜の木を眺めるはめにせよあな。こどもそう悪くはない。いつまで居てもいいが、いつかは追出されるだろう。それは俺にしたらどっちでもいって事だ。けど、いくら俺が泥棒に向いてるといっても他にも何かできる事があつたらうな。泥棒もいいけど、いつも一人ぼっちだ。それもまあ、気楽だし、いいって事さ。だけど、時々思い出す。あの男が腹を切つたあの年の秋の日のことを。秋の日差しを受けて、ひらひら舞い落ちる桜の葉っぱを見ながら、男はもう一度呟いた。「あの日、あの事がなかったら、俺はここにはいなかったらうな」

# COLUMN

鎌倉の猫事情 第十一話

モーレツな夏の暑さも、のど元過ぎればなんのその。秋の夜長を美味しいものでお腹いっぱいにして暑くも寒くもなし、気持ち良くのんきに寝て暮らしていたら、あつという間に木枯らしの吹く季節になっていました。町を歩けば目に入るのは、本屋さんや、コンビニのウィンドウの「年賀状承ります」という大きな文字。いくら何でもまだ早いのでは？うかうかしている間に、もう幾日かです。鎌倉の年末は忙しいのです。本当に…こうしてはいられない。さて、我が家のゲーニー君は昼も夜も元気にご飯食べ続け、夏の蚊や死にかけた蝉と闘い、さまざまな試練を乗り越え日々成長し続けています。生後一ヶ月でミルクホールの一員となった当初は、まるで天使が舞いこんだように、皆の歓迎を受け、可愛がられていたのですが、だんだんと本性がわかってくと、皆の反応も変わってきました。なにしろ、忙しく働いている皆が唯一ゆくりとできる食事の時を見計らって攻撃を加えてくるのです。背中に飛びついたり、足にしがみついたり、女の子のストッキングは破くし、あつという間にミルクホール全員の足や手に同じような小さな歯型がつかまりました。ゲーニー君の攻撃スタイルは、少々独特で、全身の毛を丁度モヒカン刈の頭のように立ち上げながら、横っ飛びをして近づいてくるのです。その上薄茶色の毛と真っ黒い顔ですから、猫というより、木の上にいるお猿のようなのです。アルバイトの女の子の一人は、「ゲーニー君がいると、猫と猿と両方いるみたいで、一度で二度美味しいって感じですよ」なんて言っていました。うむ…ともかく、ゲーニー君の暴君ぶりには目に余るものがありました。厳しく叱ろうと振り上げた手に、ジャンプして噛みついて来るのですから処置なしです。それでも、めっぽう向こう気の強いゲーニー君にも強烈な弱点があります。実はとんでもない寂しがりやなのです。ちょっと家のものが出掛けようとする、追いかけて来て悲しい声で鳴きつづけます。そして、帰って来るまで、ドアのところで待ち続けているのです。駄目な子ほど可愛いと言いますが、私達は、その悲しげな姿を見て何度も話し合い、そしてついに決心を固めたのです。「やっぱりゲーニー君に、お嫁さんをもらおう！」まだ、ゲーニー君は生後三ヶ月。ゲーニー君の運命やいかに…

to be continued



UND DU?  
internet

<http://www.milkhall.co.jp/>

ミルクホールタイムスは、インターネットのホームページで掲載しております。アンティーク情報や、カフェ・レストランの紹介、家具、骨董の修復のページなどあります。インターネット上でミルクホールのチーズケーキやティカップ、骨董品の購入もできます。また、書き込みのできるメッセージボードへの、ご意見ご感想、等お寄せ下さい。



青空市  
11月25(土)26(日)

青空市再開のお知らせです。半年間お休みした青空市を前回の場所の隣で11月より開催致します。

LAST  
BAZAAR

早いもので今年もあと2ヵ月を残すばかりとなりました。少し早いですが、年末のアンティークバザールのお知らせです。12月は第2週の蚤の市のほかに、12月19(火)～24(日)までお楽しみに！！